

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	原 和生
2. 研究課題名	進行膵癌の胃十二指腸狭窄に対する 十二指腸ステント留置の成績
3. 研究の目的・方法	膵癌による胃十二指腸狭窄に対して内視鏡的 十二指腸ステント留置術を施行した症例につい て、その安全性と有効性を明らかにする
	研究期間：平成30年3月30日から平成31年3月 31日まで (遺伝子解析：②行わない)
4. 研究の対象となる方	2010年4月から2017年10月までの間に膵癌によ り胃十二指腸狭窄を発症し、内視鏡を用いて胃 十二指腸ステントを留置された方
5. 研究に用いる検体・情報の 種類	検体名()
	診療情報内容(治療成績、合併症など)

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局
住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
FAX：(052-764-2963)
e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)